



つなかり



「南予地区愛護班活動等リーダー研修会」

6月17日(土)に愛南町須ノ川公園で、「南予地区愛護班活動等リーダー研修会」(愛媛県愛護班連絡協議会と愛媛県教育委員会の共催)が開催されました。

「愛護班」は、昭和37年に愛媛県で結成された、子どもたちの幸せを願い、様々な青少年健全育成活動を行う地域の大人の組織です。「我が子 人の子 隔てなく」をモットーに半世紀以上にわたり、子どもの見守り活動や体験活動、環境整備活動などに取り組んでいます。

今年度のリーダー研修会は、一般社団法人『をかしや』の菊間彰氏を講師に迎え、“まずは体験！大人も子どもも楽しめる自然体験活動”と題し、研修を行いました。



何気ない葉っぱを楽しみました！素通りしていた物に目を向ける安らかな時間でした。(保護者)

まずは、**アイスブレイク**。少しずつ、みんなが笑顔になっていくよ。

いろいろな葉っぱを集めて、**はっぱじゃんけん**。かけ声は、「はっぱっば〜」



森のスライドショー
四角い穴の開いた画用紙に葉っぱを挟み、太陽に向けると…。

火起こし伝授!
「子どもを育てるように育てるよ〜。」

「方法が分かれば、子どももできる！」
子どもも火起こしに挑戦したよ。マッチも上手に使えるようになったね。マシュマロやウインナーを焼いて食べたよ。



教える立場になるため、アイスブレイクからリスクマネジメントまで全てが勉強になりました。(市町担当者)

火おこしはむずかしかったけど、勉強になりました。(子ども)

リスクマネジメント 野外活動では、全てのリスクを取り除くのは難しい。取り除けないリスクには上手く適応する方法を！

一人ではなかなかできないけれど、体験活動を行ってもらえることで、参加して楽しむことができるので、またやってほしいです。(保護者)